

心理学関係の卒業研究発表会 = 3号館



金沢学院大学文学部国際文化学科で心理学関係の課題を卒業研究に選んだ学生の初の発表会が一月二十九日、3号館で行われました。学生五人が、中学生の孤独感、中高年の人生の満足度、きょうだいの出生順位と性格などのテーマで実証

### 中学生や中高年の意識考察も 心理学テーマに初の卒研発表会

研究した考察を発表し、心理学を専攻する三年生以下の学生も聴講しました。携帯電話を取り上げた調査・研究が複数あり、友人関係スタイルと携帯電話の使用、また、携帯電話を使いながらの運転の危険度を探った発表もありました。

末町の作田町会長と握手する学生代表の二階堂君 = 金沢学院短期大学第一会議室



# 雪かき

# 手伝います

## 金沢学院大生が地元末町と協定

協定締結は、仲介役である金沢市を含めた三者間で行われました。作田省一町会長が協定書の内容を読み上げたあと、作田町会長、学生代表の二階堂大輔君（経営情報学部スポーツビジネス学科二年、柔道部）と金沢市の宮田敏之市民参加課長補佐が協定書三通にそれぞれ捺印しました。作田町会長は「住民に負担がかかる除雪に学生の若い力を貸してほしい」と挨拶し、二階堂君は「ボランティア活動を通じて、末町の皆さんと学生が良い関係を保っていきたい」と答えました。

金沢学院大学の運動部員をメンバーとする雪かきボランティアグループと地元末町会は二月四日、学内で「雪かきボランティア協定書」に調印しました。同グループには硬式野球、柔道、ウエイトリフティング、サッカーの四クラブから末町内に下宿する計五十人が登録し、町内で除雪奉仕します。

大学の一般入試



短大の一般入試



東高校一次入試



東高校の一次、受験者増える  
金沢学院大学、短期大学 一月三十日に本学と富山の一般入試A日程、東高校 福井、新潟でありました。の一次入試は一月二十九日から順次行われ、本学園の平成二十年度入学試験がヤマ場を迎えました。大学の一般入試Aは一月三十一日と二月一日に本学をはじめ全国七会場で行われました。短大の同試験はい出願がありました。

## 学院大、短大で一般入試



学生に熱弁をふるう高塚准教授「5号館

### 人間関係の基礎は意思疎通 短大特別講義で気づきの体験学習

金沢学院短期大学の特別講座「気づきの体験学習」は2月1日、5号館教室で行われ、生活デザイン学科生80人が4人ずつのグループで互いに話を聞き合う体験を通じて、人間関係の基礎であるコミュニケーションの重要性に理解を深めました。講師を務めた鳥取大学医学部の高塚人志准教授は鳥取の県立高校で人との関わり方を学ぶ授業を9年間実践しました。

防炎士に2人合格  
金沢学院法人部総務課管財係の横川紀典主任と入試広報部の小田大介職員は昨年十月に行われた防炎士の試験に合格しました。

OB・学生らが器展  
金沢学院大学美術文化学部のOGである野中彩さん、同専攻科の魚津悠さん、四年の木村夏海さんが出品した「小春日和の器展」は一月二十六日から二月三日まで、金沢市池田町のギャラリートネリコで開かれまして。春の到来が待ち遠しくなる柔らかい色合いの茶碗や花入れなど三百五十点が来場者の目をひきました。写真右上。

OB・学生らが器展  
金沢学院大学美術文化学部のOGである野中彩さん、同専攻科の魚津悠さん、四年の木村夏海さんが出品した「小春日和の器展」は一月二十六日から二月三日まで、金沢市池田町のギャラリートネリコで開かれまして。春の到来が待ち遠しくなる柔らかい色合いの茶碗や花入れなど三百五十点が来場者の目をひきました。写真右上。

OB・学生らが器展  
金沢学院大学美術文化学部のOGである野中彩さん、同専攻科の魚津悠さん、四年の木村夏海さんが出品した「小春日和の器展」は一月二十六日から二月三日まで、金沢市池田町のギャラリートネリコで開かれまして。春の到来が待ち遠しくなる柔らかい色合いの茶碗や花入れなど三百五十点が来場者の目をひきました。写真右上。

村田教授が親子展  
金沢学院大学美術文化学部の村田省蔵教授（日本芸術院会員）は一月二十七日から二月二日まで、金沢市有松二丁目のギャラリー美撰で、長男で陶芸家の真樹さんと作品展「写真左」を開きました。村田教授は、在任している鎌倉に近い湘南や出身地金沢の風景画など四点を披露しました。

発行・広報室